

令和4年度（2022年度）公共事業再評価調書

（様式3）

基準年月日 令和4年8月1日

調書番号	08-01	所管部	建設部	作成責任者	建設部土木局道路課長 泉 智夫
				担当係	道路計画係（内）29-218

I 基本事項（基準日時点）

事業種別	道路改築事業費（道路メンテナンス事業費補助）																																				
ふりがな 地区名	ましけいなだせん 増毛稲田線	市町村名	妹背牛町・深川市	総事業費	10,600 百万円																																
負担割合	国	60.0%	道	40.0%	市町村	-	その他	-																													
		6,360 百万円		4,240 百万円		- 百万円	- 百万円																														
事業目的・目標	<p>●主要地方道増毛稲田線の妹背牛橋は、妹背牛市街地と深川市音江町稲田の国道12号を結び、中・北空知の中心都市滝川市へ接続する住民生活・産業を支える重要な橋梁である。</p> <p>●妹背牛橋は、昭和33年に供用し幅員が狭小なため大型車同士のすれ違いが困難であり老朽化も進行している。また、河床洗掘の進行による橋梁安定性の低下がみられることなどから、早急に安全な道路機能を確保するため架替を実施する。</p> <p>【アウトカム】等</p> <p>●橋梁の予防保全化率の向上</p> <p>●日常生活の利便性及び安全性の向上</p>																																				
事業概要	<p>主要地方道増毛稲田線は、増毛町の国道231号と深川市音江町稲田の国道12号を結ぶ幹線道路である。</p> <p>本事業は、老朽化している妹背牛橋の架替を実施するとともに、現在の基準に適合する道路幅員を確保し、歩行者、自動車等の安全な通行を実現する。</p>	<p>【現況】妹背牛橋 599m 幅員W=5.5m</p> <p>【計画】全体延長L=1.67km（うち妹背牛橋L=580m）幅員W=1.25+6.0+1.25+2.5m（橋梁部8.0+3.0m）</p> <p>道路工 L=1.09km</p> <p>橋梁工 L=0.58km</p> <p>旧橋解体工 1式</p> <p>測量設計費 1式</p> <p>用地補償費 1式</p> <p>計</p>	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>(百万円)</th> <th>(百万円)</th> <th>(百万円)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>前回評価</td> <td>今回評価</td> <td>増減額</td> </tr> <tr> <td>道路工</td> <td>670</td> <td>1,260</td> <td>590</td> </tr> <tr> <td>橋梁工</td> <td>6,181</td> <td>6,850</td> <td>669</td> </tr> <tr> <td>旧橋解体工</td> <td>1,479</td> <td>1,650</td> <td>171</td> </tr> <tr> <td>測量設計費</td> <td>350</td> <td>520</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>用地補償費</td> <td>320</td> <td>320</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9,000</td> <td>10,600</td> <td>1,600</td> </tr> </table>		(百万円)	(百万円)	(百万円)		前回評価	今回評価	増減額	道路工	670	1,260	590	橋梁工	6,181	6,850	669	旧橋解体工	1,479	1,650	171	測量設計費	350	520	170	用地補償費	320	320	0	計	9,000	10,600	1,600		
	(百万円)	(百万円)	(百万円)																																		
	前回評価	今回評価	増減額																																		
道路工	670	1,260	590																																		
橋梁工	6,181	6,850	669																																		
旧橋解体工	1,479	1,650	171																																		
測量設計費	350	520	170																																		
用地補償費	320	320	0																																		
計	9,000	10,600	1,600																																		
総合計画での位置付け	総合計画の体系	大項目 人・地域	中項目 持続可能な社会・経済を支える社会資本の整備	小項目 産業活動や暮らしを支える社会資本の戦略的・効果的な整備	施策名 公共土木施設の整備・維持管理・更新の推進																																
特定分野別計画等での位置づけ	<p>【計画名：北海道強靱化計画 P44】 （道路施設の防災対策等）</p> <p>橋梁の耐震化については、緊急輸送道路や避難路上にある橋梁への対策を優先するなど計画的な整備を推進する。また、橋梁をはじめとした道路施設の老朽化対策について、個別施設ごとの長寿命化計画等に基づき計画的な施設の点検・診断を行い、新技術の導入を検討するとともに、施設の適切な維持管理・更新等を実施する。</p>	<p>【計画名：北海道強靱化計画 P44】 （道路施設の防災対策等）</p> <p>橋梁の耐震化については、緊急輸送道路や避難路上にある橋梁への対策を優先するなど計画的な整備を推進する。また、橋梁をはじめとした道路施設の老朽化対策について、個別施設ごとの長寿命化計画等に基づき計画的な施設の点検・診断を行い、新技術の導入を検討するとともに、施設の適切な維持管理・更新等を実施する。</p>																																			
	関連する指標	橋梁の予防保全率（道道） 67%（2018）→100%（2022）																																			

II 公共事業評価経過

事業経過	事業採択	着手	評価年度	完了予定	経過年数	事業費	総事業費(a)	道負担額	当該年度事業費	累計事業費(b)	進捗率(b)/(a)
事前評価又は当初	H26 (2014)	H27 (2015)	H24 (2012)	H36 (2024)	8	事業費	4,560	1,824			
前回再評価	H26 (2014)	H27 (2015)	H29 (2017)	H37 (2025)			9,000	3,600	380	910	10%
今回評価			R4 (2022)	R9 (2027)			10,600	4,240	2,350	8,915	84%

変更理由・内容（概要）

- 全体事業費
- 河川協議等による仮設工の変更に伴う増額
- 盛土工の運搬費・購入費の増額
- 資材・労務単価の上昇、消費税の変更に伴う増額
- 環境調査等の増額
- 事業期間
- 河川協議において、旧橋解体の工事工程を見直したことに伴い事業期間を延伸

III 事業採択前の状況

1. 事業採択に至る経過と背景	<p>●当該橋梁は、一部床版が抜け落ちる箇所が確認されるなど、床版の健全度が低下していること、河床洗掘の進行による橋梁安定性の低下がみられることなどから、橋梁の架替が急務となっている。</p> <p>●当該橋梁の幅員は5.5mと狭小で、大型車同士のすれ違いが困難なため、トラス桁などが損傷する接触事故や、高欄に衝突して死亡事故が発生するなど危険な状況となっていること、さらには、歩道が無く、歩行者が危険な状況にさらされていることなどから現在の基準に適合した道路幅員を確保することが求められている。</p> <p>●北海道橋梁長寿命化修繕計画において「架替」橋梁と位置付けられている。</p>
2. 事業検討の持続（住民ニーズの把握等）	<p>●平成16年より、空知地域の安全な交通確保および産業の振興・流通・観光などの推進と地域医療の確保の観点から、当該橋梁の架替要望が、空知地方総合開発期成会、深川市議政クラブ、妹背牛町および深川市より毎年あげられている。</p>
3. 事業効果を及ぼす地域・対象	<p>●橋梁拡幅、歩道設置による交通の安全性向上</p> <p>●妹背牛町から中・北空知の中心都市である滝川市への生活道路としての利便性の向上</p> <p>●大規模自転車道である深川砂川自転車道の利便性向上</p>

4. 関連する事業	事業名	事業主体	事業期間	事業費(百万円)	事業内容

IV 事業の実施状況

1. 進捗状況	(1) 事業実績及び今後の計画															
	施工(工種)区分	工事内容	H26	H27	H28	H29	H30	R1	~R4	R5	~R7	R8	R9	進捗状況	事業費(百万円)	
	道路工	L=1.09km						L=1.09km							100%	1260
	橋梁工	L=0.58km						L=0.58km							100%	6850
	旧橋解体														0%	1650
	測量設計費														93%	520
用地補償費														100%	320	

(2) 進捗状況

河川条件等により工事工程が延伸しているが、概ね計画通りに進捗が図られる見込み。

b

a: 概ね予定どおり実施している。 b: 事業計画・期間等を変更し実施する。
c: 問題が生じ、実施に支障をきたしている。

2. 事業効果	経済効果の内訳(百万円)		費用の内訳(百万円)		備考	
	項目	R4現在	項目	R4現在		
	合計(B)	0	合計(C)	0		
	評価指標	効果の有無	主な効果等			
防災・災害時の救援活動等	○	広域防災拠点(滝川駐屯地)と市町村(妹背牛町)を最短で連絡している。		北海道橋梁長寿命化計画で架替と位置づけられた老朽化による更新を目的として行う橋梁架替事業は、北海道における道路事業の評価マニュアル「2道路橋梁の架け替え事業の評価マニュアル」に基づき、「防災・災害時の救援活動等、住民生活、地域経済・地域社会等」の3つの指標で評価		
住民生活	○	医療施設(滝川市立病院)と市町村(妹背牛町)を最短で連絡している。				
地域経済・地域社会等	○	隣接する市町村間(滝川市・妹背牛町)を最短で連絡している。				
河床洗堀の進行による橋梁安定性の低下など補修が困難なため、北海道橋梁長寿命化修繕計画において「架替」橋梁と位置付けられている。						

3. コスト縮減などの取組	取組の項目	取組内容	縮減額(百万円)
	リース桁の採用	旧橋解体時に設置する仮栈橋について、特殊桁からリース桁に変更	

V 評価

1. 必要性	評価	

●増毛町の国道231号と深川市の国道12号を結ぶ幹線道路であり、当該橋梁は広域防災拠点の自衛隊滝川駐屯地や高度医療機関や大型商業施設が多く集積している滝川市と妹背牛町を結ぶ短経路となっており、物流経路、生活道路として重要な路線である。また、狭小な橋梁幅員が大型車同士のすれ違いを困難にし、歩行者や自転車通行時の危険性を増大しており、円滑な交通確保と安全性の向上を図る必要性に変化はない。

●当該橋梁は、一部床版が抜け落ちる箇所が確認されるなど、床版の健全度が低下していること、河床洗堀の進行による橋梁安定性の低下がみられることなどから、長期にわたる河床洗堀を考慮した構造の橋梁架替が急務となっている。

a

a: 事業の必要性に変化はなく予定どおり事業を推進する。
b: 着工後の状況変化により事業計画の変更が必要である。
c: 着工後の状況変化により事業推進の是非を判断する必要がある。

2. 事業を推進する上での課題	(1) 環境上の配慮及び課題
	●自然環境に配慮するため環境調査を行い、確認された希少種については影響の低減や移植を実施する。 ※前回の再評価以降における状況変化はない
	(2) 事業推進に対する住民の動向
●空知地方総合開発期成会から、当該路線の整備促進について継続的に要望を受けている。 ※前回の再評価以降における状況変化はない	
(3) その他の課題	●特になし

3. 事業達成の見込み	評価	

●事業の進捗に影響を与える要因も無いことから、事業の達成が十分に見込まれる。

a

a: 現時点では事業の進捗に影響する課題はなく、達成が見込まれる。 b: 課題はあるものの達成は可能である。
c: 大きな課題があり達成には相当の困難が予想される。

4. 対処方針	事業の必要性に変化はなく、地元住民・期成会・自治体からの早期完成要望が強いことから、事業を継続する。					
	a	a：継続	b：終了	c：休止	d：中止	
	事業期間変更の有無	有	事業内容変更の有無	無	総事業費変更の有無	有

VI 備考	
1. 評価履歴	<p>【評価結果】</p> <p>事前評価：平成24（2012）年度実施 評価結果：要望を行うことは妥当 B/C：-</p> <p>再評価：平成29（2017）年度実施 評価結果：継続（変更なし） B/C：-</p> <p>【特記事項】</p>
2. その他の取組事項	

補足資料

VII 事業計画変更							事業費				
事業経過							経 過 年 数	総事業費 (a)	当該年度事業費	累計事業費 (b)	進捗率 (b)/(a)
再評価	事業採択	着手	評価年度	変更年度	完了予定	4,560					
事前評価 又は当初	H26 (2014)	H27 (2015)	H24 (2012)		H36 (2024)	9,000					
変更①	1回目	H26 (2014)	H27 (2015)	H29 (2017)	H29 (2017)	H37 (2025)		10,600	2,350	8,915	84%
変更②	2回目			R4 (2022)	R4 (2022)	R9 (2027)					
変更③											
変更④											
変更⑤											
変更⑥											
変更⑦											
変更⑧											
変更⑨											
変更⑩											
変更理由・内容							8				
<p>変更①：事業費・事業期間の変更</p> <ul style="list-style-type: none"> 河川管理者との協議及び詳細な調査設計の実施により、橋梁上・下部形式及び基礎工、施工時仮設の規模が拡大するなどしたため、事業費が増額。 工事工程の精査や検討を行い、事業期間を延伸。 <p>変更②：事業費・事業期間の変更</p> <ul style="list-style-type: none"> 河川協議等による仮設工の変更に伴う増額 盛土工の運搬費・購入費の増額 資材・労務単価の上昇、消費税の変更に伴う増額 環境調査等の増額 河川協議において、旧橋解体の工事工程を見直したことに伴い事業期間を延伸 											

事業概要図

事業名	道路改築事業費 (道路メンテナンス事業費補助)	地区名	増毛稲田線
-----	----------------------------	-----	-------

事業地区位置図

